

秘 書 課

○ 表彰関係

市の発展又は公共の福祉の増進に貢献した方、広く市民の模範となる行為をした方を表彰し、市民が誇りと愛着を持つことのできる活力に満ちた地域社会の実現に寄与するため、11月3日に伊勢市表彰条例に基づく第7回の表彰を次のとおり行った。

1 伊勢市民功労賞

- ・ 多年学校歯科医として児童生徒の口腔衛生管理に尽力された（1名）
- ・ 多年学校薬剤師として児童生徒の安全衛生管理に尽力された（1名）
- ・ 多年市議会議員として市政の振興に寄与された（1名）
- ・ 多年消防団活動に献身的に尽力された（3名）
- ・ 公益のため多額の御寄付をされた（1名）

○ 栄典に係る推薦事務

憲法第7条第7号に基づく栄典の授与に関する推薦事務を行い、次のとおり決定を受けた。

- ・ 旭日双光章、従六位 元市議会議員 （地方自治功労）
- ・ 旭日単光章 元町議会議員 （地方自治功労）
- ・ 正六位 元村議会議員 （地方自治功労）

○ 市長会関係

全国、東海及び三重県の各市間の連絡協調を図り、市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の伸展と興隆繁栄に寄与するため、次のとおり市長会が開催された。

1 全国市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
24. 6. 5	全国市長会理事・評議員合同会議 ① 春季支部市長会議における決議について ② 諸会議の開催状況について ④ 第82回全国市長会議の日程及び運営について ⑤ 第82回全国市長会議への提出議案の取扱いについて	東京都千代田区
24. 6. 6	第82回全国市長会議通常総会 ① 平成22年度全国市長会決算報告について ② 平成24年度全国市長会予算承認について ③ 各支部提出議案審議経過及び結果報告について ④ 役員改選	東京都千代田区

2 東海市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
24. 5. 21	第 114 回東海市長会役員会 ①第 114 回東海市長会通常総会の日程について ②決議案について	愛知県 安城市
24. 5. 22	第 114 回東海市長会通常総会 ①平成 23 年度東海市長会会務報告について ②平成 23 年度東海市長会歳入歳出決算の認定について ③平成 24 年度東海市長会歳入歳出予算について ④役員改選	愛知県 安城市
24. 10. 24	第 115 回東海市長会役員会 ①第 115 回東海市長会臨時総会の日程について ②決議案について	三重県 伊勢市
24. 10. 25	第 115 回東海市長会臨時総会 ①全国市長会会務報告 ②提出議案の審議	三重県 伊勢市

3 三重県市長会

開催年月日	会議名（主な議題）	開催地
24. 4. 19	三重県市長会 4 月定例会議 ①平成 24 年度三重県市長会役員選任について ②大規模災害時における広域支援体制の構築について ③東海市長会通常総会への三重県市長会提出議案について	津 市
24. 8. 1	三重県市長会 7 月定例会議 ①平成 23 年度三重県市長会歳入歳出決算について ②県政要望等について ③第 115 回東海市長会臨時総会要望等について	津 市
24. 11. 22	三重県市長会 11 月定例会議 ①平成 25 年度三重県市長会分担金について ②平成 25 年度軽自動車税等事務共同処理協議会各市町分担金について ③三重県市長会事務局長及び三重県軽自動車税等事務共同処理協議会専任職員の推薦について	津 市
25. 2. 19	三重県市長会 2 月定例会議 ①平成 25 年度三重県市長会歳入歳出予算について ②三重県市長会役員改選について ③全国市長会会長選挙について	津 市

情報調査室

○ 情報調査関係

1 情報の収集及び発信

(1) 公共施設マネジメント白書の発行

伊勢市が保有する公共施設（建築物）の現状把握と分析を、人件費や維持管理、修繕費などのコスト面と、建物や利用・運営状況などのストック情報の両面から行い、公共施設（建築物）の課題・問題点を分かりやすく解説した白書を発行した。

発行部数 500部（白書290ページ）

1,000部（白書ダイジェスト版10ページ）

(2) 公共施設マネジメント講演会

公共施設の老朽化や維持更新にかかる将来的な費用負担が全国的な問題になっていることについて、白書発行を契機として、伊勢市においても大きな問題として捉え、公共施設の現状認識と問題共有を図ることを目的に、市議会議員、係長級以上の職員を対象に講演会を行った。

日時 平成24年9月5日（水）

①10時30分～12時

②13時30分～15時

講師 株式会社ファインコラボレート研究所 代表取締役 望月伸一 氏

(3) 公共施設の課題・問題点に関する意識啓発

白書の内容をより分かりやすく解説した、「シリーズ考えよう!公共施設について」を広報いせに掲載し、市民向け意識啓発を行った。

1月1日号 第1回「公共施設の維持・更新が問題になっています」

2月1日号 第2回「人口減少、少子・高齢化の進展が公共施設の維持・更新に影響を及ぼします」

3月1日号 第3回「市の施設は、いつごろ・どれくらい建てられてきたのでしょうか？」

(4) 地理空間システム（GIS）の利活用の推進

地理空間情報の横断的な情報共有を進めるため、各所属のGISの利活用について実態把握し、各課のGIS情報の共有を進めた。

(5) 行政サービスのコスト集の作成

市政の透明性の確保を目的に、市役所の仕事について考えていただくきっかけづくりとして、市民に分かりやすく行政サービス単位でのコスト集を作成・公表した。また、作成を通じた職員のコストや費用対効果に関する意識の高揚を図った。

(6) 大学との共同研究事業

皇學館大学現代日本社会学部との共同研究事業として統計情報の利活用について検討した。その成果物として、平成12年、平成22年国勢調査の統計情報を見える化した「統計から見る伊勢市のすがた」を発行した。

発行部数 200部

○ 行政改革関係

1 行財政改革推進事業

(1) 第二次行財政改革大綱実施計画の進行管理

平成22年度に策定された第二次行財政改革大綱、同実施計画の進行管理を行った。

平成23年度の実施計画の進行状況について、担当所属に進行状況を確認し、市議会(各常任委員協議会)に報告した。この進行状況については、ホームページを通じ、市民に公表した。

(2) 事業総点検

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組である事業総点検を実施した。事業総点検は平成23年度から平成25年度にかけてすべての施策事業を点検するものであり、外部委員(行政改革推進委員)による外部点検と、情報戦略局による内部点検からなる。外部点検については以下のとおり17事業の点検を行い、内部点検では110事業を点検した。

なお、点検結果についてはホームページで公表した。また、平成25年度の予算編成時において点検結果への対応状況を確認し、予算への反映を図った。

事業総点検 外部点検

第1回 平成24年8月3日(金)

点検対象事業

・教材・学校図書事業(4事業)

第2回 平成24年8月10日(金)

点検対象事業

・バス・交通政策事業(3事業)

第3回 平成24年8月28日(火)

点検対象事業

・健康づくり事業(8事業)

第4回 平成24年9月7日(金)

点検対象事業

・地産地消推進事業

・首都圏情報発信事業

(3) 窓口業務の民間委託

第二次行財政改革大綱実施計画の一つの取組である窓口業務の民間委託の検討結果を踏まえ、窓口業務を行う各所属と委託に向けた検討会を開催し、委託範囲の検討と調整を行った。また、先進地である大阪府池田市総合窓口及び津市税務窓口の視察を行った。

○ 統計関係

1 三重県人口推計調査

国勢調査による人口、世帯数及び年齢別男女数を基準に、住民基本台帳における異動を加減して、毎月の人口を推計した。

平成 25 年 3 月 1 日現在

世帯数	総人口	男	女
49,834	128,872	60,760	68,112

2 学校基本調査

平成 24 年 5 月 1 日現在において、市内の公・私立幼稚園、小・中学校等の児童・生徒数、教職員数等を調査した。

なお、中学校については、卒業後の進路を、私立学校については、学校施設等をあわせて調査した。

調査対象	公私立別	園・学校数	園児・児童 ・生徒数	教 員 数	
				本務者	兼務者
幼稚園	公 立	園・校 10	人 261	人 24	人 -
	私 立	12	1,240	108	-
小学校	公 立	24	6,994	454	26
中学校	公 立	12	3,573	268	25
	私 立	1	157	15	11
計		59	12,225	869	62

3 経済センサス活動調査

平成 24 年 2 月 1 日現在において、全事業所を対象に企業の経済活動に関する事項について調査を行った。

4 就業構造基本調査

平成 24 年 10 月 1 日現在において、総務大臣が指定する調査区内から抽出された世帯を対象に就業状況等に関する事項について調査を行った。

5 工業統計調査

平成 24 年 12 月 31 日現在において、市内の製造事業所の生産活動について調査を行った。

6 経済センサス調査区設定

平成 21 年経済センサス基礎調査において設定した調査区を点検し、必要な修正を行うことにより調査区の管理を行った。

7 住宅・土地統計調査単位区設定

平成 25 年 10 月 1 日住宅・土地統計調査の実施にあたり、調査員の担当地域を明確にし、調査が円滑に実施できるよう調査区の設定を行った。

8 市勢統計要覧の作成

伊勢市の自然、人口、産業、民生、建設、教育等の基本的統計データを収録した「2012 年版市勢統計要覧」を作成し、市ホームページで公表した。また、要約版「伊勢市の概要」を作成した。

9 統計調査員の推薦

各種統計調査を実施するにあたり、三重県に対して調査員の推薦を行った。

行政経営課

○ 政策関係

1 みんなのまちの計画

平成20年～24年を計画期間とする「みんなのまちの計画（市総合計画）」の実現を目指し、必要となる取組の検討・実践、及び実現状況の確認を行った。

(1) 伊勢市まちづくり市民会議の運営（分科会・運営委員会等の開催）

・分科会活動

①自治と行政のしくみ、②人権・教育・文化、③環境、④生活・健康・福祉、⑤防災・防犯、⑥産業、の6つの分野別分科会に分かれて活動を行った。

分科会	開催回数	延べ参加者数
①自治と行政のしくみ	9回	52人
②人権・教育・文化	12	91
③環境	12	119
④生活・健康・福祉	10	92
⑤防災・防犯	11	49
⑥産業	11	77

・運営委員会

伊勢市まちづくり市民会議の事業計画、予算・決算、その他業務の執行に関する事項について協議するため、代表、副代表及び各分科会座長で構成する運営委員会を開催した。

開催回数 : 12回

・伊勢市まちづくり市民会議 交流会

伊勢市まちづくり市民会議の方向性について、ワークショップ形式でそれぞれに考えていること、こうしたいという思いなどを各分科会の枠を超えて話し合った。

・伊勢市まちづくり市民会議 全体会

伊勢市まちづくり市民会議の解散、平成25年度以降の新しい組織を考える準備委員会を設置して、その中で今後の方向性を検討していくこと等が提案され、提案内容のとおり承認された。

・準備委員会

新しい組織の今後の目的・方向性などを協議するため、各分科会から1名ずつ委員を選出し、準備委員会を開催した。

開催回数 : 8回

(2) 市民アンケート

計画に定める指標の現状の値を把握するため、市民を対象としたアンケート調査を行った。

期間 : 平成24年8月6日～平成24年8月31日

対象者 : 市内在住の15歳以上の方から無作為抽出4,000名（1,000名×4種類）

調査票 : 「生活・健康・福祉」、「防災・防犯＋交流都市基盤」
「人権・教育・文化＋環境」、「自治と行政のしくみ＋産業」

回答率 : 41.9%（回収数 1,677通）

2 定住自立圏構想の推進

定住自立圏構想推進要綱に基づいた定住自立圏を形成することを目的とし、圏域全体の生活機能の確保に関して、中心的な役割を担う意思を有することを明らかにするため、平成25年2月25日の伊勢市議会定例会において中心市宣言を行った。

(1) 準備部会の開催

連携を予定している市町の担当者が参加し、連携する取組について協議・調整を行った。

・第1回準備部会

3月6日：公共交通基盤整備部会、総務企画部会

3月7日：医療福祉部会、産業観光部会

3月8日：教育部会

・第2回準備部会

3月25日：公共交通基盤整備部会

3月27日：教育部会、総務企画部会

3月28日：医療福祉部会、産業観光部会

3 地域審議会

市町村の合併の特例に関する法律の規定に基づき、合併前の旧4市町村の協議により旧市町村の区域を単位として設置が定められた地域審議会のうち、旧伊勢市の区域に係る伊勢地区地域審議会を次のとおり開催した。

地域審議会委員については、平成24年6月30日で任期満了となり、平成24年7月1日付けで新たに委員の委嘱を行った。

【伊勢地区地域審議会委員】

・構成 : 20名（うち公募委員5名）

・任期 : 平成24年7月1日～平成26年6月30日

・開催状況

開催日	議 事
24. 5. 15	「正副会長会議の報告、地域審議会の振り返り、第4期地域審議会について」の協議
24. 7. 31	「辞令交付・委員紹介、正副会長の選出、地域審議会の役割について」の協議
24. 10. 19	「正副会長会議の報告、伊勢市の防災対策について、伊勢市立小中学校の適正規模化・適正配置の取組みについて」の協議

4 首都圏情報発信事業

企業誘致、観光誘客、医師の確保等を推進するため、首都圏における情報発信・収集機能を充実させることを目的とし、首都圏在住で幅広い人脈を持つ伊勢市にゆかりの深い方（特命員）のご協力をいただき、首都圏の企業、団体、個人等による「ふるさと人材ネットワーク」を形成し、そのネットワークを活用した企業誘致、観光の振興等のための情報発信・収集に取り組んだ。

活動日数 : 238日

面談数 : 626回

特命員の紹介によるふるさと納税 : 申込7件

5 宮川流域連携

・ 宮川流域ルネッサンス協議会

「宮川と共に生きる会(平成9年1月28日設立：1市9町4村 ※当時)」を発展的に解消して設立した、宮川流域ルネッサンス協議会(平成12年6月9日設立：1市6町、三重県、国関係機関、宮川流域案内人の会)に加入し、宮川の清流と地域風土にあった環境を守り、次世代に引き継ぐことに寄与する活動を実施した。

- ・ 宮川流域子ども川サミット in 多気 (対象者：小学5～6年生)
とき：平成24年8月21日～8月22日、ところ：多気町
- ・ 宮川親子デイキャンプ (対象者：小学1～4年生)
とき：平成24年7月28日～7月29日、ところ：度会町
- ・ 守ろう清流！宮川流域いっせいチェック
とき：5月～2月の最終日曜日、ところ：宮川本流・支流等23箇所
- ・ 宮川フォーラム2013(「美し国おこし・三重」成果発表・交流会と同時開催)
とき：平成25年3月2日、ところ：メッセウイング・みえ
内容：講演『清流宮川とお魚たち』、講師 さかなクン氏(東京海洋大学客員准教授)
特設コーナー 写真展示、宮川インフォメーションの上映、アンケート

6 伊勢・渥美地域間交流

平成24年8月18日及び19日に渥美地域と伊勢地域の地域間交流を促進するため、29チームが参加し、「伊勢・渥美スポーツ交流事業 第7回伊勢市長杯学童軟式野球大会」を伊勢地域において開催した。

7 伊勢市ふるさと応援寄附金

「伊勢市ふるさと応援寄附金」制度により、寄附の受入を行った。寄附の受入においては、ウェブサイト上でのコンビニエンスストア収納、Pay-easy収納を追加した。

また、寄附者に対しては、観光パンフレットの送付や、ふるさと特産品PRを通じて、伊勢市の魅力の発信を行った。

- (1) 寄附受領件数 : 317件
- (2) 寄附受領金額 : 17,718,904円

受領した寄附の目的別内訳

寄附金の活用先	件数	金額(円)
輝く観光都市を目指した交流づくり	65件	662,000円
豊かな自然、恵まれた資源を守り育てるまちづくり	49	649,000
ひとりひとりが元気に暮らせる社会づくり	15	315,000
子どもたちが安心して生活できる環境づくり	52	624,804
“気持ち”が、地域医療の“充実”になる	7	129,000
具体的に用途を指定したい方(その他)	24	13,391,381
市政全般(指定しない)	105	1,947,719
計	317	17,718,904

(件数及び金額は平成24年4月1日～平成25年3月31日)

8 大学連携

(1) 皇學館大学との連携

皇學館大学と伊勢市の関係を強化し、文化・教育・学術等の分野で相互に機能向上を図るとともに、地域の活性化と人材の育成に寄与することを目的に、「伊勢市と皇學館大学の連携に関する協定書」を締結（平成20年7月11日）し、教授等に各種審議会や各種委員会の委員等に就任していただいた。また、平成25年1月17日に「市長トーク in キャンパス～これからの伊勢～」、平成25年2月21日に「環境ミーティング」の取組を実施した。

(2) 三重大学との連携

三重大学と伊勢市の関係を強化し、文化・教育・学術等の分野において、相互に協力・連携を図るとともに、地域の活性化と人材の育成を図ることを目的に、「伊勢市と三重大学の相互友好協力協定書」を締結（平成23年1月27日）し、教授等に各種審議会や各種委員会の委員等に就任していただいた。

9 広告掲載事業

伊勢市が所有する有形・無形の様々な資産を、民間企業の広告出稿等によって積極的に有効活用し、新たな財源の確保及び事業経費の削減などを図るため、広告掲載事業を行った。

実施媒体名	担当課	実施期間	収入金額	備考
広報いせ	広報広聴課	平成24年5月号～ 平成25年4月号（注1）	1,460,000円	
ホームページ バナー	広報広聴課	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	845,000	
指定ごみ袋	清掃課	①平成24年4月1日～ 平成24年9月30日 ②平成24年10月1日～ 平成25年3月31日	640,000	
ごみカレンダー	清掃課	平成25年度分（注2）	600,000	
じん芥収集車（ラ ッピング広告）	清掃課	①平成25年3月1日～ 平成26年2月28日 ②平成24年5月20日～ 平成25年5月19日 ③平成25年3月16日～ 平成26年3月15日 ④平成25年3月24日～ 平成26年3月23日	1,116,000	
伊勢市職員給与等 支給明細書	職員課	平成24年10月1日～ 平成25年3月31日	71,000	
モニター広告及び パネル広告	管財契約課	平成24年4月1日～ 平成25年3月31日	1,512,000	
伊勢フットボール ヴィレッジ広告看 板	観光事業課	平成25年3月1日～ 平成26年2月28日	3,400,000	

雑誌スポンサー	生涯学習・スポーツ課	平成24年4月1日～平成25年3月31日		雑誌を企業から無償提供(13誌[12タイトル]提供スポンサー7社)(年間購読)
広告入り窓口封筒	戸籍住民課	平成24年7月1日～平成25年6月30日(注3)		広告入りの窓口封筒を企業から無償提供
市民便利帳	広報広聴課	平成24年4月1日～平成25年3月31日		官民協働事業者の広告収入で印刷・配布(市内全戸約54,000世帯へ無償配布)
計			9,644,000	

(注1) 平成24年4月から平成25年3月までの配布分

(注2) 平成24年度中に作成(収入は平成24年度)

(注3) 平成24年7月から1年間の契約

○ 財政関係

1 歳入歳出予算

本年度における一般会計及び各特別会計の予算額及び議決の状況は、次のとおりであった。

(単位：千円)

区 分	当初予算額 24. 3. 23 議決	補 正 予 算 額		
		24. 5. 15 議 決	24. 7. 11 議 決	24. 7. 11 議 決
一 般 会 計	44,740,658	①△20,790	②1,091,192	③34,188
特 別 会 計	国民健康保険	13,871,650		
	後期高齢者医療	2,544,041		
	介 護 保 険	11,247,082		①2,465
	住宅新築資金等 貸 付 事 業	11,509		
	農業集落排水事業	78,389		
	観光交通対策	434,140		
	土 地 取 得	201,710		
	計	28,388,521	0	2,465
合 計	73,129,179	△20,790	1,093,657	34,188

補 正 予 算 額				
24. 10. 5 議 決	24. 10. 5 議 決	24. 11. 16 専 決	24. 12. 10 議 決	24. 12. 20 議 決
④469,886	⑤ 292,860	⑥ 63,164	⑦0	⑧410,744
				①147,696
				①△5,466
②32,541				③△7,282
①14,800				
47,341	0	0	0	134,948
517,227	292,860	63,164	0	545,692

区 分	補 正 予 算 額		繰 越 明許費 繰越額	予算総額	
	25. 3. 22 議 決	25. 3. 22 議 決			
一 般 会 計	⑨△1,105,313	⑩1,286,151	797,642	48,060,382	
特 別 会 計	国民健康保険	②△198,480		13,820,866	
	後期高齢者医療	②△22,613		2,515,962	
	介護保険	④185,986		11,460,792	
	住宅新築資金等 貸付事業	①△358		11,151	
	農業集落排水事業	①△64		78,325	
	観光交通対策	②△19,263		126,671	556,348
	土地取得	①△130,301			71,409
	計	△185,093	0	126,671	28,514,853
合 計	△1,290,406	1,286,151	924,313	76,575,235	

(注) ○内の数字は、補正の回数を表す。

2 地方交付税

本年度における地方交付税の状況は、次のとおりであった。

- | | |
|--------------|---------------|
| (1) 普通交付税 | 10,036,402 千円 |
| ・ 基準財政需要額 | 20,908,843 千円 |
| ・ 基準財政収入額 | 13,060,628 千円 |
| ・ 交付基準額 | 7,848,215 千円 |
| ・ 交付決定額 | 10,036,402 千円 |
| (2) 特別交付税 | 956,259 千円 |
| ・ 通常分 | 901,822 千円 |
| ・ 震災分 | 54,415 千円 |
| ・ 震災復興特別交付税分 | 22 千円 |

3 市債の状況

一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計における市債の借入れの状況は、次のとおりであった。

(1) 年度末現在高

会 計 名	平成 24 年度 末 現 在
一 般 会 計	48,232,297 千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	26,382
計	48,258,679

(2) 借入状況（一般会計）

事業名	借入額 (千円)	借入 年月日	借入先	借入利 率(%)	備考
市町村合併特例事業債	44,800	25. 3. 29	市町村職員共済組合	0.40	
	301,100	25. 4. 22	市町村振興協会	0.20	
	256,600	25. 5. 30	伊勢農業協同組合	0.65	借換
	263,700	25. 5. 30	〃	0.69	
	944,600	25. 5. 30	〃	0.69	前借
水道事業出資債	175,800	25. 3. 28	地方公共団体金融機構	1.50	借換
	62,000	25. 5. 30	〃	1.40	前借
ため池整備事業債	27,000	25. 3. 25	財務省	1.30	借換
	19,100	25. 5. 28	〃	1.20	前借
ふるさと農道整備事業債	1,500	25. 3. 28	地方公共団体金融機構	1.10	借換
	9,500	25. 5. 30	〃	1.00	前借
海岸整備事業債	200	25. 3. 25	財務省	1.30	借換
	4,600	25. 5. 28	〃	1.20	
消防施設整備事業債	9,200	25. 3. 25	市有物件災害共済	0.10	
河川災害復旧事業債	1,300	25. 3. 25	財務省	0.40	借換
	2,500	25. 5. 28	〃	0.40	
緊急防災・減災事業債	19,100	25. 3. 28	地方公共団体金融機構	0.40	借換
	3,200	25. 5. 30	〃	0.40	前借
	77,500	25. 5. 30	〃	0.40	
臨時財政対策債	1,404,800	25. 5. 28	財務省	0.60	
	1,069,200	25. 5. 30	地方公共団体金融機構	0.60	
計	4,697,300	—	—	—	

4 一般会計決算の状況

(1) 歳入歳出決算額と前年度との比較

ア 歳入

区分	平成24年度		平成23年度		比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
1 市 税	千円 16,556,784	% 35.9	千円 16,496,724	% 35.9	千円 60,060	% 0.4
(1) 普通税	15,128,505	32.8	15,029,042	32.7	99,463	0.7
(2) 目的税	1,428,279	3.1	1,467,682	3.2	△39,403	△2.7
2 地方譲与税	365,400	0.8	394,838	0.9	△29,438	△7.5

3	利子割交付金	千円 48,499	% 0.1	千円 62,517	% 0.1	千円 △14,018	% △22.4
4	配当割交付金	38,390	0.1	34,862	0.1	3,528	10.1
5	株式等譲渡 所得割交付金	9,543	0.0	8,554	0.0	989	11.6
6	地方消費税 交付金	1,244,639	2.7	1,258,293	2.7	△13,654	△1.1
7	ゴルフ場 利用税交付金	18,065	0.0	18,470	0.0	△405	△2.2
8	自動車取得税 交付金	128,782	0.3	111,284	0.2	17,498	15.7
9	国有提供施設 等所在市町村 助成交付金	57,451	0.1	56,909	0.1	542	1.0
10	地方特例 交付金	73,217	0.2	210,591	0.5	△137,374	△65.2
11	地方交付税	10,992,661	23.8	10,902,108	23.7	90,553	0.8
	(1) 普通交付税	10,036,402	21.7	9,904,405	21.5	131,997	1.3
	(2) 特別交付税	956,259	2.1	997,703	2.2	△41,444	△4.2
12	交通安全対策 特別交付金	21,366	0.1	21,845	0.0	△479	△2.2
13	分担金及び 負担金	990,111	2.1	966,936	2.1	23,175	2.4
14	使用料及び 手数料	380,871	0.8	382,441	0.8	△1,570	△0.4
15	国庫支出金	5,712,143	12.4	5,863,340	12.8	△151,197	△2.6
16	県支出金	2,642,806	5.7	2,609,971	5.7	32,835	1.3
17	財産収入	181,881	0.4	610,740	1.3	△428,859	△70.2
18	寄附金	43,769	0.1	32,389	0.1	11,380	35.1
19	繰入金	185,215	0.4	93,807	0.2	91,408	97.4
20	繰越金	1,075,872	2.3	1,095,258	2.4	△19,386	△1.8
21	諸収入	670,571	1.5	647,442	1.4	23,129	3.6
22	市債	4,697,300	10.2	4,116,000	9.0	581,300	14.1
	歳入合計	46,135,336	100.0	45,995,319	100.0	140,017	0.3

イ 歳出（目的別）

区分	年度	平成24年度		平成23年度		比較	
		決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A) - (B) (C)	(C) / (B)
		千円	%	千円	%	千円	%
1	議会費	357,809	0.8	400,827	0.9	△43,018	△10.7
2	総務費	4,603,205	10.6	4,787,901	10.9	△184,696	△3.9
3	民生費	15,699,151	36.0	15,415,858	35.1	283,293	1.8
4	衛生費	4,515,040	10.4	5,272,282	12.0	△757,242	△14.4

	千円	%	千円	%	千円	%
5 労働費	207,328	0.5	187,347	0.4	19,981	10.7
6 農林水産業費	851,072	1.9	1,087,146	2.5	△236,074	△21.7
7 商工費	441,932	1.0	170,066	0.4	271,866	159.9
8 観光費	378,726	0.9	274,475	0.6	104,251	38.0
9 土木費	4,854,842	11.1	5,249,193	12.0	△394,351	△7.5
10 消防費	2,784,428	6.4	2,525,780	5.8	258,648	10.2
11 教育費	3,709,728	8.5	3,215,352	7.3	494,376	15.4
12 災害復旧費	13,670	0.0	64,738	0.1	△51,068	△78.9
13 公債費	5,194,954	11.9	5,268,482	12.0	△73,528	△1.4
14 諸支出金	0	0.0	0	0.0	0	—
歳出合計	43,611,885	100.0	43,919,447	100.0	△307,562	△0.7

ウ 歳出（性質別）

区分	平成24年度		平成23年度		比較	
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A)－(B) (C)	(C)/(B)
	千円	%	千円	%	千円	%
1 人件費	8,377,136	19.2	8,495,322	19.3	△118,186	△1.4
2 物件費	6,215,033	14.3	6,180,389	14.1	34,644	0.6
3 維持補修費	358,322	0.8	334,863	0.8	23,459	7.0
4 扶助費	9,056,886	20.8	8,873,882	20.2	183,004	2.1
5 補助費等	2,785,940	6.4	2,518,916	5.7	267,024	10.6
6 普通建設 事業費	3,872,054	8.9	3,749,520	8.5	122,534	3.3
(1) 補助事業費	2,246,759	5.1	1,702,286	3.9	544,473	32.0
(2) 単独事業費	1,426,927	3.3	1,699,333	3.8	△272,406	△16.0
(3) 事業負担金	198,368	0.5	347,901	0.8	△149,533	△43.0
7 災害復旧 事業費	13,670	0.0	75,074	0.2	△61,404	△81.8
(1) 補助事業費	11,727	0.0	43,114	0.1	△31,387	△72.8
(2) 単独事業費	1,943	0.0	31,960	0.1	△30,017	△93.9
8 失業対策 事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(1) 補助事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
(2) 単独事業費	0	0.0	0	0.0	0	—
9 貸付金	3,400	0.0	10,425	0.0	△7,025	△67.4
10 公債費	5,194,954	11.9	5,268,482	12.0	△73,528	△1.4

11 投資及び 出資金	千円 408,870	% 0.9	千円 199,700	% 0.5	千円 209,170	% 104.7
12 積立金	603,252	1.4	721,344	1.6	△118,092	△16.4
13 繰出金	6,722,368	15.4	7,491,530	17.1	△769,162	△10.3
歳出合計	43,611,885	100.0	43,919,447	100.0	△307,562	△0.7

エ 一般会計決算の市民1人当たりの額

(平成25年3月31日現在人口 132,058人)

歳 入			歳 出		
区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額	区 分	決 算 額	市民1人 当たりの額
市 税	千円 16,556,784	円 125,375	消費的経費	千円 26,793,317	円 202,890
地方譲与税	365,400	2,767	人件費	8,377,136	63,435
利子割交付金	48,499	367	物件費	6,215,033	47,063
配当割交付金	38,390	291	維持補修費	358,322	2,713
株式等譲渡 所得割交付金	9,543	72	扶助費	9,056,886	68,583
地方消費税 交付金	1,244,639	9,425	補助費等	2,785,940	21,096
ゴルフ場利用税 交付金	18,065	137	投資的経費	3,885,724	29,424
自動車取得税 交付金	128,782	975	普通建設 事業費	3,872,054	29,320
国有提供施設 等所在市町村 助成交付金	57,451	435	災害復旧 事業費	13,670	104
地方特例交付金	73,217	554	失業対策 事業費	0	0
地方交付税	10,992,661	83,241	その他の経費	12,932,844	97,934
交通安全対策 特別交付金	21,366	162	貸付金	3,400	26
分担金及び 負担金	990,111	7,498	公債費	5,194,954	39,339
使用料及び 手数料	380,871	2,884	投資及び 出資金	408,870	3,096
国庫支出金	5,712,143	43,255	積立金	603,252	4,568
県支出金	2,642,806	20,013	繰出金	6,722,368	50,905
財産収入	181,881	1,377			
寄附金	43,769	331			
繰入金	185,215	1,403			
繰越金	1,075,872	8,147			

諸 収 入	千円 670,571	円 5,078			
市 債	4,697,300	35,570			
歳入合計	46,135,336	349,357	歳出合計	43,611,885	330,248

5 基金の決算状況

条例に定める基金の設置目的に従い、基金に属する現金等の適正な管理を行った。

種 類	区 分	前年度末 現在高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現在高
財 政 調 整 基 金	現 金	千円 8,613,684	千円 1,009,292	千円 9,622,976
	債 権	0	540,001	540,001
減 債 基 金	現 金	1,158,640	771	1,159,411
ふ る さ と 創 生 基 金	現 金	1,004,829	△99,691	905,138
	債 務	64,500	23,500	88,000
国 際 交 流 基 金	現 金	60,000	0	60,000
庁 舎 整 備 基 金	現 金	10,523	15	10,538
職 員 退 職 手 当 基 金	現 金	437,917	122	438,039
月 僱 金 復 興 社 会 事 業 基 金	現 金	7,982	2	7,984
地 域 福 祉 基 金	現 金	626,705	△25,539	601,166
	債 権	110	32	142
	債 務	27,453	1,395	28,848
災 害 援 護 基 金	現 金	106,241	104	106,345
中 山 間 ふ る さ と ・ 水 と 土 保 全 対 策 基 金	現 金	47,268	58	47,326
河 川 環 境 基 金	現 金	10,143	14	10,157
育 英 基 金	現 金	4,043	10,590	14,633
	債 権	1,430	△1,430	0
	債 務	1,296	△1,296	0
文 化 振 興 基 金	現 金	178,414	△324	178,090
地 域 振 興 基 金	現 金	3,420,765	2,971	3,423,736
景 観 形 成 基 金	現 金	416,852	10,785	427,637
	債 権	10,362	△6,052	4,310
	債 務	0	161	161

広 報 広 聴 課

○ 「広報いせ」の発行

「広報いせ」を毎月1日と15日に発行し、市政の方針や事業計画・各種制度の概要、市の行事予定、市民活動情報などを広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。

平成23年度からは毎月1日号の巻頭に特集記事を掲載している。また、同時配布物を削減して広報紙への掲載を進めることにより、情報の一元化を図っている。

広告事業の一つとして、「広報いせ」への広告掲載を実施し、財源の確保に努めた。

(広告掲載件数：114件、収入金額：1,460,000円)

広報紙	頁数	発行部数	主 な 記 事
4月15日号	6	52,900	病児保育エンゼルの利用を、第6次老人福祉計画・第5期介護保険事業計画 事業計画説明会、伊勢稲作学校
5月1日号	32	53,100	特集 知っておこう！消費生活の落とし穴、伊勢の元気さん！、平成24年度の予算はこちら！、市長室から、健康づくり通信、情報コーナー
5月15日号	8	53,000	ウォーキングで健康づくり、内宮前の駐車場が有料に、NHK公開セミナー 大河ドラマ平清盛、伊勢神宮奉納全国花火大会
6月1日号	36	53,100	特集 環境月間 エコな暮らし、伊勢の元気さん！、市長室から、水道週間、伊勢まつり参加団体を募集！、健康づくり通信、情報コーナー
6月15日号	6	53,100	男女共同参画週間、避難所の見直しに関する意見交換会、はなてらすちゃん観光PRキャラクターに任命
7月1日号	48	53,150	特集 みんな笑顔 伊勢の元気人、伊勢の元気さん！、お伊勢さんマラソン、勢田川七夕大そうじ、特定健康診査を受けましょう、健康づくり通信、情報コーナー、別冊花火特集
7月15日号	8	53,100	親子施設見学会、転出・転入の手続きが簡素化、救急医療情報キットを配布、みんなで学校へ集まろう
8月1日号	36	53,150	特集 8.17パートナーの日、伊勢の元気さん！、100万人のキャンドルナイト伊勢、倉田山公園野球場を全面改修、宮川の改修工事が完成、伊勢市職員を募集、健康づくり通信、情報コーナー

8月15日号	8	53,100	「救急・災害を考える集い」を開催！！、いせスポーツフェスティバル2012、伊勢市駅前広場を整備します
9月1日号	40	53,150	特集 動物愛護週間 守れていますか？責任あるペットの飼い方、伊勢の元気さん！、防災の日・防災週間、保育所・幼稚園などの入園児を募集、健康づくり通信、情報コーナー
9月15日号	8	53,100	避難所の見直しを行っています、新病院建設に向けて、市民の皆さんの意見を募集します
10月1日号	38	53,150	特集 なぜなくなる交通事故、伊勢の元気さん！、みんなで防ごう！障がい者・高齢者虐待、伊勢まつり、神嘗奉祝祭「祭のまつり」、健康づくり通信、情報コーナー
10月15日号	8	53,100	伊勢市健康医療ダイヤル24、伊勢病院ふれあい祭り、はなてらすちゃんテーマソングを募集！！
11月1日号	44	53,150	特集 伊勢の観光案内人、伊勢の元気さん！、市・県民税にかかる税制改正の主な変更点、インフルエンザの感染予防を！、健康づくり通信、情報コーナー
11月15日号	10	53,100	2012中日三重お伊勢さんマラソン、ハートを贈る2、障害者週間、医師・看護師奨学基金を設立
12月1日号	36	53,150	特集 地震・津波に備える、伊勢の元気さん！、伊勢南北幹線道路が開通！、市の人事行政のあらまし、宇治山田駅前広場整備が完成しました、健康づくり通信、情報コーナー
12月15日号	6	53,100	省エネ活動は冬こそ本番！、差し押さえた不動産のインターネット公売を始めます、こども医療費の申請
1月1日号	32	53,250	新春のごあいさつ、2013年新春に向けて 私の思い、伊勢フットボールヴィレッジ 新たに2面オープン！！、伊勢市ふるさと応援寄附金、市・県民税の申告と所得税の確定申告、健康づくり通信、情報コーナー
1月15日号	8	53,100	放課後児童クラブの利用児童を募集、伊勢市生涯学習フェスティバル、伊勢総合病院健診センター オプション検査を追加
2月1日号	36	53,150	特集 みんなで始める地球温暖化対策、伊勢の元気さん！、いせファミリー・サポート・センター会員募集中、市・県民税の申告、所得税の確定申告、健康づくり通信、情報コーナー
2月15日号	8	53,100	伊勢フットボールヴィレッジ オープニングマッチを開催、決定！！はなてらすちゃんテーマソング、美し国三重 市町対抗駅伝

3月1日号	34	53,150	特集 気軽にスポーツはじめませんか？、伊勢の元気さん！、住所異動・証明書交付の手続きはお早めに！、病児保育エンゼルのご利用を、生活保護制度、健康づくり通信、情報コーナー
3月15日号	12	53,100	美し国三重「寄せ植え」コンテスト、花いっぱい寄せ植え教室、もうすぐ桜の季節です、伊勢総合病院 3月1日からリハビリを毎日実施
4月1日号	42	53,150	特集 公園で遊ぼう！、伊勢の元気さん！、避難所を見直しました、伊勢市健康医療ダイヤル24、伊勢市障害者総合相談支援センター「フクシア」を開設、健康づくり通信、情報コーナー

○ CATV行政情報番組

特集番組とお知らせ番組に分け、地域に根ざした行政情報番組を制作し放送した。

特集番組については、地元を中心に活動しているタレントをリポーターとして起用し、分かりやすく親しみをもって見られる番組づくりを行った。また、ケーブルテレビ放送終了後にYouTubeへも掲載し、加入者以外も視聴可能とした。

お知らせ番組「伊勢市テレビ広報『絆』」は、行政情報だけでなく、市民活動・ボランティアに関する情報や、市民が参加した行事やできごとの紹介のほか、観光企画課と連携し、河崎在住のカナダ人落語家・桂三輝（かつらさんしゃいん）氏を起用し伊勢の魅力を紹介する新コーナー「桂三輝の『伊勢で一席』」を6月から放送開始した。

また、特別番組として平成24年12月に「認知証サポーター養成講座（2時間番組）」を放送した。

○特集（毎月1日更新）

放送回数1日8回（午前6時・8時・11時・午後1時・4時・6時・9時・11時）

月	タイトル	内容
4	平成24年度の事業を語る	市長が対談形式で、平成24年度の事業について語る
5	わがまちのスポーツクラブにご参加あれ！ ～総合型地域スポーツクラブ～	市が取り組む「総合型地域スポーツクラブ」を紹介
6	おかげバスででかけよう	伊勢市コミュニティバス「おかげバス」について、どの地域を運行し、どのように利用が可能か紹介
7	みんな笑顔 伊勢の元気人 ～みんなで取り組む健康づくり～ 一人一人が健康で、誰もがこのまちに住んでよかったと思えるような「元気なまち」を目指して	「ウォーキングを生かした健康づくり」と「低カロリー・バランス食の献立を活用した健康づくり」を紹介

8	市立伊勢総合病院 ～予防医療のとりくみについて～	健診センター、糖尿病療養チームの紹介
9	交通ルールを守って事故防止	交差点での事故防止、夜光反射材の着用について紹介
10	「ふるさと未来づくり」	今年度、新たに設立された地区の取組みについて紹介
11	いざというときに、自分たちでけが人を搬送するには	震災時などに、市民が協力して、けが人を安全な場所へ搬送する方法を紹介
12	図書館へ行こう	小俣図書館と伊勢図書館について紹介
1	平成25年市長インタビュー	市長が対談形式で、これまでの取り組み、今後の市政運営などについて語る
2	伊勢市地球温暖化防止実行計画ができました	平成24年12月に作成された伊勢市地球温暖化防止実行計画の内容の説明
3	いせファミリー・サポート・センター	いせファミリー・サポート・センターの制度紹介と会員募集

○伊勢市テレビ広報『絆』（毎週土曜日更新）

○桂三輝の伊勢で一席（第1・第3土曜日に更新し、1週間放送）

放送回数 1日8回（午前7時・9時・正午・午後2時・5時・7時・10時・翌日午前0時）

月	内容
4	お知らせ（固定資産税の納付について など） まちの話題
5	お知らせ（健康の日啓発事業 歯周病予防 など） まちの話題
6	お知らせ（郷の恵「風輪」ホテルまつり など） 桂三輝の伊勢で一席（河崎編／神社・二軒茶屋編） まちの話題
7	お知らせ（伊勢総合病院看護師募集について など） 桂三輝の伊勢で一席（山田奉行所記念館編／雅楽体験編） まちの話題
8	お知らせ（伊勢市職員・消防職員の募集 など） 桂三輝の伊勢で一席（伊勢神宮奉納全国花火大会前編／後編） まちの話題
9	お知らせ（伊勢まつり など） 桂三輝の伊勢で一席（二見編／朝熊編） まちの話題

10	お知らせ (市民芸能祭 など) 桂三輝の伊勢で一席 (内宮早朝参拝前編/後編) まちの話題
11	お知らせ (お伊勢さんマラソン交通規制 など) 桂三輝の伊勢で一席 (初穂曳前編/後編) まちの話題
12	お知らせ (パーク&バスライド など) 桂三輝の伊勢で一席 (小俣編/おかげ参り編) まちの話題
1	お知らせ (救急医療について など) 桂三輝の伊勢で一席 (猿田彦神社編/せんぐう館編) まちの話題
2	お知らせ (市・県民税の申告と所得税の確定申告について など) 桂三輝の伊勢で一席 (二見編その2/二見編その3) まちの話題
3	お知らせ (住所異動の手続きをお忘れなく など) 桂三輝の伊勢で一席 (伊勢落語編) まちの話題

○ 伊勢市市民便利帳2013年保存版の発行

平成20年度に広告掲載事業の一つとして、官民協働で発行した「市民便利帳」の行政情報や地域情報等の掲載内容を更新し、2013年保存版を作成した。平成25年3月に市内全戸（約54,000世帯）へ無償配布し、今回から電子書籍版も公開した。

○ ホームページ

平成24年3月末にホームページをリニューアルし、自動翻訳サービスを利用した外国語対応（英語、中国語、ポルトガル語）、防災行政無線と連携した放送内容の自動掲載やスマートフォンでの閲覧対応、YouTubeを利用した動画での情報配信などを行った。

また、利用者にとって、魅力があり、誰もが利用しやすいホームページを構築するため、アクセシビリティ調査に基づく職員研修を開催し、職員の技術向上を行った。

- ・ ページ数…3,066件 (平成25年3月31日現在)
- ・ トップページ利用件数 (平成24年4月1日～平成25年3月31日) …806,508件 (67,209件/月)
- ・ 広告件数…10事業所・83口・845,000円 (10,000円×80口、15,000円×3口)
- ・ アクセシビリティ研修開催

日時 平成24年10月10日 (水) 午後1時30分～午後4時

研修対象者 各広報広聴窓口責任者 (68名)

○ 情報提供のガイドライン

市民と市との行政情報の共有を一層進めるため、「情報提供のガイドライン」に基づき、市民が知りたいであろう行政情報や、市が市民に知ってほしい情報、市民が入手することにより官民協働のまちづくりが期待できる情報などを市のホームページで提供している。

- ・ガイドラインに基づき提供している行政情報

市の基本計画、パブリック・コメントの状況、主要事業の概要、市長記者会見資料、市議会提出案件に関する資料、審議会・委員会などの資料、市の財政状況や予算・決算に関する資料、人事・給与に関する資料、イベント情報など15項目

- ・ガイドラインに基づく提供情報件数（平成25年3月31日現在）…1,117件

○ 報道機関への情報提供

報道機関との連絡を密にするため、月1回（8月を除く）市長の定例記者会見を実施した。また、適宜市政の情報を提供し、広報活動の充実に努めた。

○ 市民相談の実施

毎月、市役所広報広聴課相談室において、法律・行政・人権・登記・交通事故・公証の市民相談を実施し、相談事の解決に努めた。

また、毎月、二見生涯学習センター、小俣公民館において行政相談を実施した。

相談名	実施日	相談担当者
法律	毎週月曜日 午後1時30分～ (抽選で8名)	弁護士 5名
行政	毎月第2火曜日 午後1時～3時 (二見生涯学習センター) 毎月第3火曜日 午後1時～3時 (広報広聴課相談室) 毎月第4火曜日 午後1時～3時 (小俣公民館)	行政相談委員 5名
人権	毎月第2木曜日 午後1時～4時	人権擁護委員 12名
登記	毎月第2火曜日 午後1時～4時	県司法書士会伊勢支部会員 12名

交通事故	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (先着4名)	NPO法人交通事故被害者支援 センター相談員 1名
公証	毎月第1木曜日 午後1時～4時	公証人 1名

項目 \ 区分	法律 相談	行政 相談	人権 相談	登記 相談	公証 相談	交通事 故相談	計
登記	13	0	0	36	0	0	49
家庭	60	0	1	0	2	0	63
相続	81	2	0	11	10	0	104
金銭	74	1	1	0	0	0	76
土地	49	3	0	3	1	0	56
福祉	3	1	0	0	0	0	4
環境衛生	2	0	0	0	0	0	2
交通事故	2	0	0	0	0	10	12
その他	82	12	1	0	2	0	97
合計	366	19	3	50	15	10	463

(単位：件)

○ 出前トークの実施

市民の視点に立った市政の推進を図るため、市の取り組む事業や施策などについて、市民からの依頼を受け、幹部職員などが直接地域に説明に出向き、質疑応答や意見交換を通じて、これからのまちづくり等について共に考えるふれあい出前トークを実施した。

実施状況 2回実施 参加人数58人

○ 市民の声システム・市政への提案箱

市民ニーズや意見・要望等を把握し対応を促進するとともに、政策立案に結びつけられるように、市民の声登録システムを有効に活用し、インターネット、市政への提案箱、窓口などでの意見を集約した。

市政への提案箱設置場所・・・本庁舎、各総合支所、各支所、いせトピア、福祉健康センター

部	件数	受付方法		
		市政への 提案箱	インター ネット	その他
総務部	33	19	14	0
情報戦略局	19	9	10	0
環境生活部	40	17	23	0
健康福祉部	24	13	11	0
産業観光部	16	3	13	0
都市整備部	51	21	29	1
検査室	0	0	0	0
会計課	0	0	0	0
二見総合支所	1	1	0	0
小俣総合支所	1	1	0	0
御菌総合支所	1	1	0	0
上下水道部	2	1	1	0
教育委員会	18	4	14	0
議会事務局	2	1	1	0
選挙管理委員会事務局	1	1	0	0
監査委員事務局	0	0	0	0
農業委員会事務局	0	0	0	0
伊勢総合病院	2	1	1	0
消防本部	1	0	1	0
計	212	93	118	1
市民の声対象外	2	0	2	0

(単位：件)